

## 視聴学習・図書室の利用

視聴学習・図書室には、放送授業を再視聴できる設備があります。また、視聴学習・図書室及び学生交流スペースに設置してあるパソコンは、「ユーザー名（学生番号10桁）・パスワード」を入力して利用することができます。

なお、Wi-Fi環境が整っていますので「無線LAN利用申請（オンライン）」の手続きを行うことにより、個人のモバイル端末を利用して放送授業を視聴することもできます。詳細は本冊子P12を参照してください。

### 入館

「山梨学習センター入館票」（以下「入館票」）に入館日時、氏名等を記入し、受付窓口に「学生証」を提示するとともに「入館票」を提出してください。

視聴学習・図書室への所持品の持ち込みは、学習上必要なパソコン等のモバイル端末、図書、筆記用具などに限ります。カバン、袋類はロッカーに入れてください。

貴重品は身に付け、携帯電話は電源を切るか、マナーモードなどに設定してください。

#### （注）視聴学習・図書室

- 座席は自由です。なお、座席の予約はできません。
- 個室（2席）の使用は、発音練習等をともなう外国語科目の学習に限ります。
- 個室（2席）以外での発音練習や私語は控えてください。
- 学習センターにある放送教材（DVD・CD）の室外利用及び郵送貸出はできません。
- 室内での飲食はできません。学生交流スペースを利用してください。

### 図書資料の利用

#### ■ 閲覧

図書室には印刷教材、事典・辞書等の参考書、授業に関連した図書・雑誌があり、図書室内で閲覧できます。閲覧後は元に戻してください。

学習センター所蔵の図書・雑誌は貸出しできませんが、放送大学附属図書館より取り寄せた資料の貸出・返却は扱っています。

#### ■ 文献複写

複写を希望するときは「文献複写申込書」に所定の事項を記入し、複写したい資料とともに受付窓口に提出してください。

複写料は、モノクロ1枚10円、カラー1枚50円です。

なお、著作権法により次のような制限があります。

- ①図書室にある図書資料であること。
- ②個人の調査・研究を目的とすること。
- ③著作物の一部分であること。
- ④定期刊行物は次号が発行されている、または発行後3か月経過していること。
- ⑤一人につき1部であること。



# インターネット配信による放送授業の視聴

視聴学習・図書室では、専用の端末により、インターネット配信による放送授業を視聴でき、好きな時間に何度でも学習することが可能です。視聴席では、放送教材（DVD・CD）を視聴することができます。

（注）2019年度以降の学部新設科目及び2018年度以降の大学院新設科目の配架は行っていません。ヘッドホンは、各自持参してください。

## 【視聴の手順】

①

放送大学 ID: hiromi-n

動画検索

科目名、教員名  
を入力し検索

動画

01 教養学部

01 基盤科目

02 大学院

02 基盤科目(外国語科目)

03 夏季集中科目

03 生活と福祉コース

04 ラジオ番組の字幕付加  
実験

04 心理と教育コース

05 特別講義

05 社会と産業コース

設定

06 人間と文化コース

ログアウト

07 情報コース

《放送授業のインターネット配信》  
視聴科目の選択方法には以下の方法  
があります

放送大学のWebサイト  
<https://www.ouj.ac.jp/>

↓  
在学生(WAKABA)ログイン

↓  
《学内リンク》

↓  
《放送授業のインターネット配信》

②

01 教養学部 > 01 基盤科目

- 001 運動と健康（'22） 1140094  
(テレビ・字幕)
- 002 市民自治の知識と実践（'21） 1140086  
(ラジオ) 山岡 龍一、岡崎 晴輝
- 003 問題解決の進め方（'25） 1140132  
(テレビ) 秋光 淳生
- 004 国際理解のために（'19） 1140043  
(ラジオ) 高橋 和夫
- 005 自然科学はじめの一步（'22） 1140108  
(テレビ・字幕) 岸根 順一郎、大森 聡一

●検索エリアに科目名、担当教員  
氏名を入力し検索

または

- メニューから選択
- ① 《カテゴリー》を選択  
⇒ 《科目またはコース》を選択
  - ② 《放送授業科目》を選択
  - ③ 《視聴したい回》を選択し視聴  
する

③

放送大学 ID: hiromi-n

動画検索

動画

01 教養学部 > 01 基盤科目 > 003 問題解決の進め方（'25） 1140132

タイトル順

第01回 問題とは

社会が急速に変化する中で社会で求められている力について学ぶ。そして、「問題」や「目標」といったいくつかの概念について、その定義を学ぶ。

01 教養学部 > 01 基盤科目 > 003 問題解決の進め方（'25） 1140132

第02回 問題を見つける

問題とは現状とあるべき姿のギャップであり、その差を埋めることが問題解決である。ここでは、まず問題解決のプロセスについて概観したのち、問題の見つけ方として、現状分析や問題層について学ぶ。



# 図書資料の貸出について

放送大学附属図書館では、「蔵書検索システム OPAC」を利用して、本部図書館および全国の学習センターの所蔵資料を検索することができます。システム利用に必要なユーザーID・パスワードはシステムWAKABAと共通です。

## 貸出の利用手順



OPACから図書貸出予約をするか、各種利用申込を学習センター受付カウンターへ提出

学習センターへ図書資料が到着後、学習センターへ連絡します。  
(配送費用を負担し、図書資料を自宅などに取り寄せることもできます。)

## 貸出条件

※貸出可能冊数以上の予約はできません。  
到着日は指定できません。配送作業は平日のみとなります。

- 利用対象  
本学学生（休学者を除く）、教職員
- 貸出数と貸出期間

資料の種類	貸出数	貸出期間
図書・印刷教材	学部 10冊 修士 20冊 博士 30冊 卒研 20冊	1ヶ月

## 文献複写

当センターの図書資料の複写（コピー）を希望する場合は、事務室にて「文献複写申込書」に所定事項を記入し提出してください。

複写料金 モノクロ・・・1枚 10円 カラー・・・1枚 50円

- 制限事項 ○図書・視聴学習室にある図書資料であること。  
○公表された著作物の一部であること。  
○学习上・研究上必要なものであること。  
○1人につき1部であること。

放送大学附属図書館を利用して、図書資料の貸出の他、以下のサービスが受けられます。  
○附属図書館所蔵の図書利用貸出・閉講科目の放送教材、文献複写、研究図書の取り寄せ  
○他大学図書館等の閲覧利用、文献複写取り寄せ、図書資料の借用  
○レファレンスサービス  
○電子ブック・ジャーナル・学術情報データベースの利用 等  
※サービスの詳細は附属図書館Webサイトをご確認ください。

URL : <https://lib.ouj.ac.jp/>



## 放送教材（DVD・CD）の郵送貸出

BS放送（BS231ch、BS531ch）が受信できない又はインターネット環境がない等、ご家庭などに放送授業を視聴する環境がない場合でも、放送教材（DVD・CD）を郵送にて放送大学本部からご自宅に取り寄せることができます。

### 郵送貸出条件

貸出期間	貸出可能な科目
学科の初めから単位認定試験期間終了まで	履修している科目 再試験を受験する科目 特別講義
単位認定試験期間の翌日からその学期の終了まで	開講中（第1学期は閉講後再試験科目を含む）の オンライン科目を除く全ての科目 特別講義

### 貸出期間・貸出数

20日間、DVDとCD合計最大5枚。

※上記の日数には、放送大学本部からの発送日および返却到着日を含みます。

### 貸出方法

放送教材貸出申込書を放送大学本部に「郵送」、「FAX」、「インターネット」のいずれかで申込みしてください。なお、電話での申込みはできません。放送大学本部からの郵送方法は第四種郵便のみとし、送料は往復分とも貸出申込者（学生）負担となります。

なお、放送教材の郵送貸出に関する申込みから返却までの流れは『学生生活の葉』に掲載されています。

